



自身の学習の記録をクラウド上に書き溜め、それを構造的に整理することで、自分の考えをまとめる。

小学校第5学年 国語「大造じいさんとガンを読んで魅力をまとめよう」

■単元の目標

- (1) 比喻や反復などの表現の工夫に気付くことができる。 (知識及び技能) (1)ク
- (2) 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えることができる。 (思考力、判断力、表現力等) C(1)エ
- (3) 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。 (思考力、判断力、表現力等) C(1)オ
- (4) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする。 (学びに向かう力、人間性等)

■単元の概要

これまでに学習した物語を読み深めていく視点を生かして「大造じいさんとガン」を読み、心に残ったことや疑問に思ったことを中心に心情の変化や情景を捉え、友達と交流しながら、人物像や物語の全体像を具体的に想像したり表現の効果を考えたりすることで、自分にとっての物語の魅力をまとめる。

■単元の指導計画（6時間）

- ①「大造じいさんとガン」の魅力を追究し、自分にとっての魅力をまとめる学習計画を立てる。
- ②個人で「大造じいさんとガン」を読み進め、心に残ったことや疑問に思ったことを、クラスで共有する。
- ③④心に残ったことや疑問に思ったことについて友達と交流し、物語の魅力について考える。
- ⑤今までの交流の記録などを参照し、自分にとっての「大造じいさんとガン」の魅力をまとめる。
- ⑥まとめた魅力を伝え合い、学習を振り返る。

■主な時間の概要

40年以上読み継がれている「大造じいさんとガン」について、これまでに学習した物語を読み深めていく視点を生かして、その魅力を追究しまとめるための学習計画を立てる。

これまでに学習した物語を読み深めていく視点を基に、個人で読み進め、心に残ったことや疑問に思ったこと、どんなことに注目して読んだのかなどについて、クラスで共有する。

自分と同じ視点、異なる視点で読んでいる友達と交流し、自分の心に残ったことや疑問に思ったことについて意見交換をしながら、物語の魅力について考える。

端末に書き溜めた、本単元のこれまでの学習記録を参照し、自分にとっての物語の魅力をまとめる。

どうしてそのように魅力を感じたのかということについて、友達と交流して思いや考えを伝え合い、単元全体の学習を振り返る。

■資質・能力が育成され「深い学び」が実現している子供の姿（5時間目）

【学習活動の場面（3～4時間目）】

心に残ったことや疑問に思ったことについて友達と交流し、物語の魅力について考える。また、交流を通じて得た新たな気づきを学級全体で共有する。毎時間の学習記録や対話の内容は、クラウド上に書き溜めておく。

Aは物語の中で**印象に残った表現や疑問を次のようにクラウドに記録**した。

「大造じいさんとガン」を読んで、「表現」が印象に残った。残雪が空に飛んで行く時の「バサバサッ」という表現や、「いまましい」「わくわく」という、大造じいさんの気持ちが分かる表現が目立っていた。

【疑問①】大造じいさんが吹いた口笛の音が、一回目は「ヒュー、ヒュー、ヒュー」で、二回目は「ピュ、ピュ、ピュ」と表現されていたけれど、どうして違うのか気になった。

【疑問②】「いつまでも、いつまでも見守っていました。」という表現が心に残ったけれど、どんな意味がこめられているんだろうかと思った。友達と話し合ってみようと思った。

まずAは、「**表現**」に注目したBと交流し、**【疑問①】**について考えた。

交流の記録はクラウド上に書き溜めた。

今日はBさんと、口笛の音が違うことについて考えた。一回目はいつも通りに戻ってくるように伝える合図で、二回目はハヤブサにおそろわそうで必死だったから短い音で危険を知らせたのだと分かった。「ヒュー」と「ピュ」という少しの表現の違いが、場面のきんちょう感を表現しているのだと思った。

次にAは「**気持ちの変化**」に注目していたCと交流し、**【疑問②】**について考えた。

交流の記録はクラウド上に書き溜めた。

今日は、私が疑問に思っていた「いつまでも、いつまでも見守っていました。」という表現について、Cさんと話し合った。二人で話した結果、最初は残雪を「いまましい」と思っていた大造じいさんの気持ちが、最後には「尊敬」に変わっていることをこの表現で表しているのだという考えにまとまった。

教師はその後、全体での意見交流を促し、物語の場面ごとの気づきを板書にまとめた。

Aはその板書を端末で撮影・保存した。



■指導上の工夫とICTの利活用

交流の後に、**交流を経た気づきや考えの変化などを書き溜めておく時間を取り、思考の記録を振り返ることができるようにする。**

* なお、交流する相手を児童自身で意図的に探すことができるようにするために、交流に入る前に、「表現」、「物語の展開」「人物像」等、各自が何に注目して読んでいるのか、その視点を全体で共有している。

* 交流による自身の考えの変化や深まりを記録しておくことで、最後に自身の学びを振り返る際に生かすことができる。

グループ等で解決できなかった課題について、**学級全体で意見交流をする時間を取る。**

* グループごとの交流の状況を把握し、個別に追究してきた視点を越えた意見交流をすることでより深い理解へつながると判断したものについて、学級全体で意見交流を行い、協働的な追究場面を意図的に設定している。

【学習活動の場面（5時間目）】

友達との交流の記録や板書の写真をクラウド上で整理・可視化しながら、自分自身にとっての『大造じいさんとガン』の魅力を振り返り、まとめる。

【子供の「深い学び」の姿】

Aは、これまでクラウド上に記録してきた友達との交流の内容や、学級全体で整理された板書の写真を活用しながら、**自分が考えてきたことを構造的に振り返った。**
BやCとの交流記録を上下に並べて読み返してみたことで、「**表現**」が工夫されている**点が共通していることに気付き**、さらに板書の写真を見直すことで、友達と交流した時に着目した場面だけではなく、**物語の様々な場面において表現が工夫されていることにも気付いた。**

このように、**クラウド上でメモや写真を並べ替えたり結び付けたりすることで、自身の思考の記録を視覚的に整理して振り返ることができた**Aは、次のように、**物語の魅力**をまとめた。

（Aがまとめた物語の魅力の一部）

私は、この物語の魅力は、**物語全体を通して「表現」を工夫することによって、大造じいさんやガンの心情を細かく表現しているところ**だと思った。例えば、最後の「いつまでも、いつまでも見守っていました。」という表現からは、大造じいさんが残雪を、“**いまましい相手**”として見ていたところから尊敬の念をいさぐまで**に心情が変化している**ことが感じ取れた。

【当該指導での「深い学び」】

Aは、初読で抱いた疑問を友達との交流を通して解決しながら、物語の魅力について考えを深めていった。学習記録をクラウドに蓄積してきたこと、そして**それらを構造的に整理し、思考のつながりを可視化しながら振り返ったことにより、作品の魅力に気付き、自分の言葉で表現してまとめることができた。**端末やクラウドの活用が思考の整理や振り返りを支え、物語の理解を深める「深い学び」の実現に大きく寄与している事例である。

■指導上の工夫とICTの利活用

書き溜めた記録を、クラウド上で動かしたり結び付けたりして構造化して配置することで、自身の学びを視覚的に整理して振り返ることができるようにする。

* 毎時間の学習がつながり、新たな気付きや自分の考えの変容、深まりを整理し、物語全体を通して自身の学びを振り返り、構造的に捉えることができるようにしている。

これまでに学習した、**物語を読み深めていく視点を思い出させ、関連する情報を結び付けて整理するように促す。**

* 整理する視点が明確になることで、クラウドに蓄積された学習の履歴を整理しやすくなり、学習の積み重ねや変容を感じることができるようにしている。

【活用したソフトや機能】
ロイロノート、
デジタル教科書
(光村図書出版)



学習指導要領や解説との関連

学習指導要領 第2章 第1節 国語

第2〔第5学年及び第6学年〕 2 内容

〔思考力、判断力、表現力等〕 C 読むこと (1) エ

人物像や物語などの**全体像**を具体的に想像したり、**表現の効果**を考えたりすること。

出典：小学校学習指導要領P37

〔思考力、判断力、表現力等〕 C 読むこと (1) エ

登場人物の人物像を具体的に想像するためには、登場人物の行動や会話、様子などを表している複数の叙述を結び付け、それらを基に性格や考え方などを総合して判断することが必要である。イの指導事項で捉えた性格や心情を踏まえ、物語などの展開と結び付けながら読んでいくことが重要である。(中略)

物語などの全体像は、登場人物や場面設定、個々の叙述などを基に、その世界や人物像を豊かに想像することで捉えられる。**「何が書かれているか」という内容面だけでなく、「どのように描かれているか」という表現面にも着目して読むことが**、物語などの全体像を具体的にイメージすることにつながる。(中略)

表現の効果を考えるとは、想像した人物像や全体像と関わらせながら、様々な表現が読み手に与える効果について自分の考えを明らかにしていくことである。感動やユーモアなどを生み出す優れた叙述、暗示性の高い表現、メッセージや題材を強く意識させる表現などに着目しながら読むことが重要である。

出典：小学校学習指導要領（平成29年告示）解説国語編P149